あつまれ みんなの 力作

中学校

未知に挑む

一年 行方亜衣

1年
行方　亜衣さん

※始筆、終筆に気をつけ、行書のつなげるところにも注意して書きました。

秋桜

一年 古西沙也加

1年
古西沙也加さん

※部分的な書き始めの位置や、桜という字に特に気をつけて書きました。

栄光

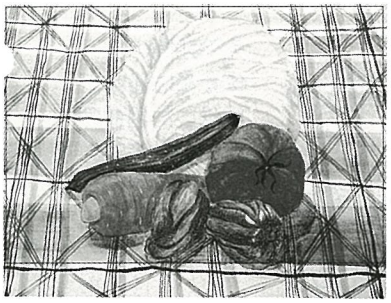
一年 郡司清仁

1年
郡司　清仁くん

※「光」のはらいのところを気をつけて書きました。

2年
椎名　瞳さん

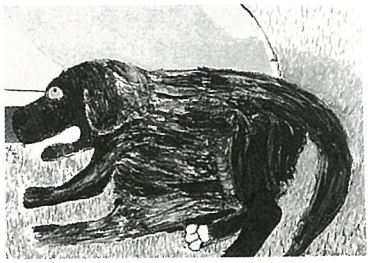
※野菜の立体感を出すのに苦労しました。全体のバランスはよくできたと思います。



『夏野菜』

1年
村山　千晴さん

※この絵は家で飼っている犬です。かげの色を変えて工夫して書きました。



『犬としばふ』

3年
齊藤優美子さん

※背景と、光の色を出すのが難しく、苦労しました。

『向日葵』

ひかり歌壇

竹内　キヨ（上　原）

まとまらぬ歌の一首を拘わりて
更けゆく夜半の心昂まる

歌の推こうに気持ちが昂ぶりながら夜がふけていく

越川　義則（二　又）

晩秋の夜のしじまを枕辺に
子等の安否を夢の中まで

離れ住む子らの安否が気がかりな秋の夜ふけ

安田　和子（作間内）

亡き祖母の手になる紙縒の美しき
まねて似たるはわが指の皺

固く細く見事に縒った祖母の紙縒、とても真似できない

鈴木　益郎（原　方）

町道を車走らせふと思ふ
われ乗りこみし戦闘機の影

太平洋戦末期特攻隊員として参加した作者の回想

評者詠　鈴木甲子幸

映像に茅葺き農家並び見ゆ
遠き日のわが家ふと思い出す